

---

# くだらない人間にくだらない能力

もみじ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

くだらない人間にくだらない能力

### 【Nコード】

N0386Y

### 【作者名】

もみじ

### 【あらすじ】

性懲りもなく またまた小説書きます

完全に趣味で書くんて、普段使わない文体とかやりますし、描写も適当になります

それでもいいかた読んでみてください

「自己満足とかいいよ」とか「メモ帳にでも書いてるよ」とか言う

人・・・読まなければいいんじゃないかな？

わざわざ文句言わずに無視したらいいのに・・・

転生先は決めました『未来日記』です

アニメ始めましたからねー、祝みたいなものです

## プロローグ

紙「ふんふんふん 髪が無い 頭の周りに野原ができたよ ふんふんふん・・・つと」

誰か来たみたいだな

神「ようこそいらっしやいませ ご飯にしますか？ 白米にしますか？ それとも おこめ？」

あれ？

神「おい・・・無視っすかー？」

・・・ま、いいか

神「じゃ、こっちから話を進めるけどさ、君には異世界へ旅立つてもらっ！どっだwwwいいだろうwww」

・・・返事がない

神「ただの屍のようだ・・・ってかあ？冗談じゃねーぜおい！せっかくの来客なのによお！」

あーもー・・・

神「んじゃ、お前、ここ、行って。能力、あげる」

カタコトにも反応無しかよ・・・

神「つまんねえの……つまんねえのッ！」

怒鳴っても反応ない(´・`・`)

神「……ぐすん……でも、私泣かない……!だって……神様だもん!」

あ、ちよ、まじで、やめてくれん?無言とかきついんですけど

神「……いってらっしやーい」

「俺の名前は虎助（キリ）」 ワロスｗｗｗｗｗｗｗｗ（前書き）

友人のHNが主人公の名前！

転生先も友人からもらった！

出すキャラも友人からもらうつもり！

感想とかでも出してほしいキャラとかあったら言っしてほしい  
キャラ崩壊前提で出していくから！

「俺の名前は虎助（キリ）」　ワロスｗｗｗｗｗｗ

虎助「俺の名前は虎助。しがない中学生だ」

通りすがりの子供「ねーママー、あの人なんなのー？」

通りすがりの主婦「しっ！見ちゃいけません！春先はああいう人が多いから！」

虎助「(´・・・)」

虎助「俺の名前は虎助。しがない中学生だ」

通りすがりの高校生A「おい見ろよｗｗｗｗなんか自分語りしてるやついるぞｗｗｗｗ」

通りすがりの高校生B「うわｗｗｗｗマジだｗｗｗｗ厨二病かよｗｗｗｗ」

虎助「(´・・・)」

虎助「俺の名前はとらひゆ」

虎助「つ、(´・・・。。。\*∴。。\*∴。。\*∴。。\*∴。。」

虎助「もう自己紹介なんてしないやい！」

虎助「ハゲたおっさんがいうには、俺はどっかの異世界に飛ばされたらしいけど。。。」

虎助「見たところ、異世界って感じはしないな」

虎助「まあ、普通なら池沼のおっさんがなんか言ってたとしか思わないよな」

虎助「でも、俺には死んだ記憶もあるし、見たこともない服を着ている」

虎助「だとするとやっぱり異世界に飛ばされたってことなんだよな・  
・・」

虎助「どういう世界なんだろうか・・・」

虎助「ま、いいか。とりあえずなんかバッグ持ってたし、持ち物検査しよう」



虎助「出てきたのは・・・携帯電話と携帯ナイフとカロリーメイト・  
あと未来日記全巻」

虎助「なんで俺は未来日記持ってんだ？」

虎助「ま、それはおいておこう。あとは服装の中を探すか」

虎助「まさかの俺のポケットは四次元空間!？」

虎助「と、とりあえず出てきた物を整理しよう・・・」

・バナナ×20本

・バナナの皮×10本

・MP3プレイヤー

・モバイルPC

・ファミコン

・タウンマップ

・手紙

・あとその他色々

虎助「出しても出しても色々出てくるからここらへんで出すのやめたよ」

虎助「あとは・・・ハゲのおっさんの言う事が本当なら俺には何かしらの能力があるはずだ」

虎助「・・・このポケットじゃないよな?」

虎助「とりあえず、バッグの中身のやつもポケットに入れとくか。」

ポケットに入れると重さ感じないし」

虎助「さて・・・次は街の探索でもしますかね」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0386y/>

---

くだらない人間にくだらない能力

2011年10月30日00時04分発行